

「グリーンコープでんき」への切り替え手続きはカンタン!

1 申し込み用紙に記入



2 支部またはお店に出す



終わり!



スマートメーター拒否もできます!

国の方針で、これまでの電気メーターからスマートメーターへの切り替えが進められています。九州電力でも2009年から導入が始まっており、2023年までに完了する予定です。「グリーンコープでんき」への切り替えに伴い、スマートメーターへの切り替えも発生します。スマートメーターの電磁波に不安の声もありますが、スマートメーターの電磁波はスマートフォンよりも低く、基本的に屋外に設置するので影響は小さいと考えられます。スマートメーターへの切り替えを望まない方は、利用申込書のチェック欄にチェックを入れずに提出ください。

工事への立ち合いも基本的に必要なし!

「グリーンコープでんき」に切り替えた人の声

原発を使わない「グリーンコープでんき」を利用したいのに、住んでいるマンションが高圧一括受電のため利用できない。諦めて出資だけしていました。この春、息子が大学進学のため鹿児島でひとり暮らしをすることになりました。

九州電力ではなく、「グリーンコープでんき」も可能かも!とグリーン・市民電力の方に相談しました。結果、使えることが分かり息子の鹿児島の住所で申し込み、ふくおかの私に請求がくるという方法で原発フリーの電気を我が家(一員)でも使えるようになりました。(M・Sさん)

あ・ん・しん 「グリーンコープでんき」

グリーンコープでんきの小売り事業は、一般社団法人グリーン・市民電力が行っています。グリーン・市民電力は、グリーンコープ連合会と各県の会員生協により設立されているので、社会的にも信用があります。グリーン・市民電力の発電事業は順調に収支を伸ばしています。脱原発運動をすすめていく仲間が増え、グリーンコープでんきの加入者が増えれば、小売り事業も収益を伸ばしていくことができます。収益が増えれば、グリーンコープの発電所も増やすことができます。

「グリーンコープでんき」の仲間を増やそう!

仲間がもっと増えれば
組合員の力でつくった
自然エネルギー発電所の電気を
「グリーンコープでんき」として
使えるようになるんだ!



脱原発アンケート



&



脱原発に関するアンケートにお答えいただきありがとうございました。アンケートで多かった質問の回答を準備しましたのでご覧ください。

「福島の様子や託送料金の事について知らなかった」「このアンケートや『福島の今』で知ることができて良かった」との感想をたくさんの方からいただきました。大多数の意見は脱原発を望むものでした。今私たちがすすめている「脱原発」運動は、多くの組合員の願いであることを実感することができました。

福島の現状、託送料金のからくり、そして組合員の脱原発への思いを伝えたことで、脱原発へ前進できました。これからもグリーンコープは脱原発をすすめます!!

理事長 三原 幸子

Q



自宅で作った電気を九州電力に売電したり、蓄電している。それでも「グリーンコープでんき」に切り替えができる?

A

九州電力と「従量電灯」という契約をしていれば、九州電力に売電したり、蓄電したまま、「従量電灯」契約のみ切り替えができます。

Q

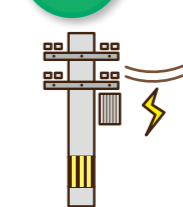
「グリーンコープでんき」に売電できる?



A

家庭用太陽光発電の買い取りができるように現在検討中です。取り扱えるようになりますら、ご案内します。

Q



九州電力の送電線を使っているのになぜ、「グリーンコープでんき」は「原発フリー」と言えるの?

A

「グリーンコープでんき」は、電源を特定して電気を調達しています。大手電力会社の電気は、一切取り扱っていません。

Q

- 原発が止まっても、電気は足りる？
- 再生可能エネルギーは出力制御されているが、大丈夫？
- 影響と対策は？

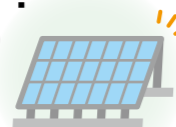


A

- 東日本大震災後、原発がすべて止まりましたが、電気は不足しませんでした。再生可能エネルギーによる電気が十分にあったことと、人々の節電行動があったからです。
- 出力制御は、発電した電気が過剰になった場合、既定のルールに基づいて行われます。しかし、原発が稼働している限り、出力制御は続くこととなります。グリーン・市民電力の経営的な心配は、今のところありませんが、今後の原発の動きを注視しておくことと、再生可能エネルギーをもっと活用するような働きかけが必要だと考えます。

Q

自然エネルギーは環境破壊していませんか？
太陽光パネルの廃棄は？



A

グリーンコープが自然エネルギー発電所を作る時に大切にしているのは環境破壊にならない

Q

- 「グリーンコープでんき」の安定性は？
- サポートはどうなってる？

A

- 「グリーンコープでんき」を届ける送配電設備は、九州電力の設備です。また、送配電の業務を九州電力に委託し託送料金(電線使用料)を払っています。地震・水害等災害時の停電・復旧は、九州電力と同じです。心配はありません。発電所については、遠隔システムによりインターネットで常時発電状況を確認することができます(物流センター屋根の太陽光発電所を除く)。また、メガソーラーは定期点検(平池発電所は毎月、神在、深年の各発電所は3ヵ月に1回)のほかに、年に1回電気を止めて行う点検も実施しています。低圧の発電所については、半年に1回の定期点検を行っています。
- 家庭におけるの漏電等の検査については、一般送配電事業者(現在は九州電力の子会社)が電力自由化以前と同じように実施します。

Q

- 出資金の使い道は？
- 解約したらもどる？

A

グリーンコープ・グリーン電力出資金は、市民発電所の建設費の一部に使わせていただいています。脱退などの際は返却します。出資開始から10年据え置きをお願いしていますが、脱退や減資が必要な場合はご連絡ください。

Q

こと、地元住民の理解を得ることです。神在太陽光発電所は放置されていた自動車教習所跡地に作りました。太陽光パネルは無害化して処理できる企業と出会うことができました(北九州市)。

A

太陽光パネルにも様々な問題があることは承知していますが、原発のゴミはもっと深刻です。

Q

温暖化対策はどうしてる？



A

「グリーンコープでんき」は、「原発フリー」の電気であると同時に、石炭火力の電気は使っていません。ですので「グリーンコープでんき」の電源は、現在清掃工場が発電された電気を使っています。清掃工場の電気の半分はバイオマス発電に分類されます。特に、温暖化対策を課題に掲げてはいませんが、結果として「原発フリー」で非化石の電源と言えます。

Q

「グリーンコープでんき」の料金は下げられない？

A

九州電力と同じ料金にしています。今後利用者が増えていく中で値下げも検討したいと考えています。

Q

- 組合員をやめたら？
- 「グリーンコープでんき」のみの組合員はダメ？

A

グリーンコープ生協がグリーン・市民電力の社員となって取次いでいますのでグリーンコープの組合員でないと利用できません。グリーンコープのびん牛乳やたまごを選んで利用するように「グリーンコープでんき」を選んでほしいのです。

Q

原発がなくなったら関係者の雇用は？

A

原発を止めても、廃炉に携わる人員、再生可能エネルギーに携わる人員など、雇用は生まれます。原発関係者の被曝は問題です。1970年代から、原発労働者が被曝量の関係で原発を渡り歩く「原発ジプシー」が問題になっています。また、2019年4月、東京電力が外国人労働者を、廃炉作業が続く福島第一原発の現場に受け入れることを決めたことも問題です。

Q

カード払いや食品と別の口座引き落としはできる？

A

取り扱いを検討しましたが、手数料などの経費がかかるため、難しい状況です。